

都市再生整備計画

しもだ
下田地区2期
き
(第2回変更)

なら 奈良県 かしはし 香芝市

平成28年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	奈良県	市町村名	かしは 香芝市	地区名	しもだちく 下田地区2期	面積	16.4 ha
計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 27 年度	交付期間	平成 24 年度 ~ 平成 27 年度				

目標	
大 目 標	安全・快適な場づくりによる「であい」と「にぎわい」にあふれた香芝市の顔づくり
目 標 1	市民・地区住民のくらしの交流拠点の形成・にぎわいの再生
目 標 2	安全性の向上と防災・防犯拠点の形成
目 標 3	みどりを基調とした景観形成
目標設定の根拠	
まちづくりの経緯及び現況	
<ul style="list-style-type: none"> 本市は、大阪都市圏に近接し、ベッドタウンとして人口増加を続け、今日まで成長を続けている「若いまち」である。今後も人口増加が予想されるが、成熟した都市【住・働・憩】三拍子そろったまちづくりが求められている。 数年来、地元自治会より、地区内整備に対して早期実現の強い要望（平成12年度要望書）もあり、平成14年度には当地区の中心地である下田地区において住環境整備・誘導計画、スケジュールを示した「香芝市近鉄下田駅北地区整備プログラム」を策定している。 また、総合的かつ計画的な市街地の整備改善並びに地区関連都市施設の整備・更新を図ることを目的に「香芝市近鉄下田駅北地区整備連絡協議会」（委員18名：国土交通省、奈良県、警察、JR、近鉄、香芝市商工会、香芝市）並行して地元自治会により、地域住民の安全かつ快適・利便に暮らせる住みよいまちづくりを推進し、もって住民の福祉増進を図ることを目的に「香芝市近鉄・JR下田駅周辺地区まちづくり懇談会」（地区住民代表26名）を設置しており、意見をとりまとめて当整備プログラムを策定した。 平成15年度に都市計画マスタープラン策定にあたり行われたアンケート調査においても、同様に都市計画道路中和幹線の早期整備による国道165号の渋滞緩和、下田駅周辺地区の歩道改善等の歩行者交通の改善に関する意見が多く挙げられていた。 平成18年度から平成22年度まで、都市再生整備計画に基づき事業を実施し、駅前広場等の地区内の整備が進んでおり一定の成果を得ているが、1期事業を施行していく中で発生した新たな課題解決のため、更に事業に取り組む必要がある。 	
課題	
<ul style="list-style-type: none"> 近鉄下田駅周辺地区においては、歩道整備が遅れており、かつ交通量も膨大なため日常的に危険にさらされている。 平成20年度より香芝警察署の閉署に伴い、近鉄下田駅北側の下田幹部交番が閉署されたことより、駅前に防犯施設の設置要望が高い。 本市の中心市街地の一翼を担うJR香芝駅、近鉄下田駅周辺の市街地では、公園・広場等が不足し老朽木造建築物が多くみられることより、緑化推進重点地区にふさわしいうおいのある市街地環境を形成するため、公園、緑地整備をし、安全で快適なまちづくりを推進する必要がある。 	
将来ビジョン（中長期）	
<ul style="list-style-type: none"> 「第4次香芝市総合計画」（平成23年度～平成32年度）において、中心市街地の活性化については、本市では駅前を中心とした拠点施設機能の充実を図っており、今後もまちの顔として近鉄下田駅前を位置付けるなど、個性ある中心市街地の再生をめざしていく必要がある。 	

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値
				基準年度	目標年度
駅前広場等維持管理活動参加者数	人/年	駅前広場等における年間の維持管理活動参加者数	駅前を地域交流拠点とし、維持管理活動を通してまちづくりへの関心を高める数値指標として使用する。[目標1]	34	70
駅前周辺の安全性に対する満足度	%	駅前周辺の安全性に満足している人の割合	駅前広場に隣接する公園及びそれに伴う国道の歩道整備により、駅前周辺の安全性に対する満足度の上昇を目指す。[目標2]	27	50
駅前周辺の景観に対する満足度	%	駅前周辺の景観が良いと感じる人の割合	駅前広場に隣接する公園を景観に配慮した整備を行うことにより、駅前周辺の景観に対する満足度の上昇を目指す。[目標3]	50	60

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 市民・地区住民のくらしの交流拠点の形成・にぎわいの再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本地区において、駅前広場に隣接する公園の整備を行い、交通拠点としての機能のみならず、交流の拠点として市民誰もが快適に安全に利用できるよう遊具や植栽等を配備した憩いの空間づくりを行う。 ・駅前広場や公園の維持管理活動を住民主体で行っていく体制づくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園(基幹事業) ・健康増進施設設置事業(提案事業/地域創造支援事業) ・まちづくり活動推進事業(まちづくり協議会活動事業/関連事業:市)
<p>整備方針2 安全性の向上と防災・防犯拠点の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既整備の耐震性貯水槽・備蓄倉庫と併せ防犯ステーションを設置し、防災・防犯拠点としての整備を図る。 ・公園の整備と合わせ、国道165号の車道拡幅・歩道設置を行うことにより、歩行者・自転車に安全なみちづくりを行う。 ・まちづくり協議会の活用により、防災時の対応等の研修活動やパンフレット配布等の啓発活動を行い、地区住民の防災意識の高揚を図る。 <p>また、町内パトロール等の実践により、地区住民自らが地区を守る防犯体制を構築する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防犯施設整備事業(提案事業/地域創造支援事業) ・道路(国道165号下田地区歩道整備/関連事業) ・まちづくり活動推進事業(まちづくり協議会活動事業/関連事業:市)
<p>整備方針3 みどりを基調とした景観形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生を敷き詰め、緑の拠点となる公園づくりを行い、都市緑化をすすめる。 ・ワークショップ等により、景観維持をはじめ、施設の維持管理について住民主体で行っていく体制づくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園(基幹事業) ・まちづくり活動推進事業(まちづくり協議会活動事業/関連事業:市)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業終了後の継続的なまちづくり活動 ・駅前広場、公園の清掃活動など住民参加で実施していく。 ・公園について、事業期間中は、協議会を中心に住民参加で整備計画、供用後の管理運営を進めていくが、事業終了後も継続的に駅前広場とともに管理運営活動を進めていく。 	

都市再生整備計画の区域

下田地区2期(奈良県香芝市)	面積	16.4 ha	区域	下田西1, 2, 4丁目
----------------	----	---------	----	--------------

